

万華鏡

甲府商業高校 図書室
令和7年7月
NO. 3

もうすぐ夏休みです。目標に向かい有意義な時間を過ごすと共に、この機会に読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。

夏休み中も図書室は開館しています。開館日・開館時間などを確認してご利用ください。



* 夏休み図書館開館日 *

7月・8月 (色つきの日は閉館日 予定は変更することもあります。)

日	月	火	水	木	金	土
					7/25	26
27	28	29	30	31	8/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10 (山の日)	11 (振替休日)	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26 (始業式)				

* 開館時間は9時30分～12時までとなります *

★夏休み特別貸出実施！

貸出開始：7月7日(月)～
貸出冊数：1人5冊
返却期限：8月29日(金)



第71回青少年読書感想文全国コンクール

課題図書が届いています。
夏休みの読書の参考にしてください。

『銀河の図書室』 名取佐和子／著
『夜の日記』 ヴィーラ・ヒラナンダニ／著 山田文／訳
『コード』のぼくが見る世界：聴こえない親のもとに生まれて 五十嵐大／著



新着本紹介

『銀河の図書室』

名取佐和子／著 実業之日本社

書籍紹介：県立野田高校の図書室で活動する「イーハトー部」は、宮沢賢治を研究する弱小同好会だ。部長だった風見先輩は、なぜ突然学校から消えてしまったのか。高校生たちは憲治が残した言葉や詩、そして未完の傑作『銀河鉄道の夜』をひもときながら先輩の謎を追っていき。物語を愛するすべての人へ贈る、青春小説の金字塔！

『夜の日記』

ヴィーラ・ヒラナンダニ／著 山田文(訳) 作品社

書籍紹介：イギリスからの独立とともにふたつに分かれてしまった祖国。ちがう宗教を信じる者たちが、互いを憎みあい、傷つけあっていく。少女とその家族は安全を求めて、長い旅に出た。自分の思いを言葉にできない少女は亡き母にあてて、揺れる心を日記につづる。ニューベリー賞オナー賞受賞作！

『コード』のぼくが見る世界：聴こえない親のもとに生まれて

五十嵐大／著 紀伊國屋書店

書籍紹介：コード(CODA)＝聴こえない/聴こえにくい親のもとで育つ、聴こえる子ども。もし、親の耳が聴こえたら一なんて、想像もつかなかった。ときに手話を母語とし、ときにヤングケアラーとみなされて、コードは、ろう者とも聴者とも違う複雑なアイデンティティを抱えて揺れ動く。映画『ぼくが生きている、ふたつの世界』原作者の最新エッセイ集。

『それいけ！平安部』

宮島未奈／著 小学館

書籍紹介：県立菅高校の入学式当日、同じクラスになった安以加から「平安時代に興味ない？」と声をかけられた。「平安部作りたい」という安以加の熱意に入部をきめるが、新部を創設するには5人の部員が必要だった。あと3人(泣)。知恵をしばって部員を集め、平安部は誕生するが、はたしてどんな部活動が始まるのか！？

- ★『目には目を』 新川帆立／著 KADOKAWA
- ★『ひきこもれ』 吉本隆明／著 SBクリエイティブ
- ★『月とアマリリス』 町田そのこ／著 小学館
- ★『楽園の楽園』 伊坂幸太郎／著 中央公論新社
- ★『冷たい恋と雪の秘密』 綾崎雫／著 ポプラ社
- ★『逃亡者は北へ向かう』 柚木裕子／著 新潮社
- ★『恋に焦がれたブルー』 宇山佳佑／著 集英社
- ★『図書館を学問する』 佐藤翔／著 青弓社
- ★『13歳からの鍛える具体と抽象』 細谷功／著 東洋経済新報社
- ★『図解で学ぶめくるめく日本語史の世界』 今野真二／著 淡交社
- ★『面白すぎて誰かに話したくなる篇屋重三郎』 伊藤賀一／著 リベラル社
- ★『どうしたらいいかわからない時代に僕が中高生に言いたいこと』 内田樹／著 草思社

など…

☆この夏休みに新しい本にもチャレンジしてみてください。